

図書館 だより

《問い合わせ》

上野図書館 ☎ 21-6868 FAX 21-8999
 いがまち図書室 (いがまち公民館内) ☎ 45-9122
 島ヶ原図書室 (島ヶ原会館内) ☎ 59-2291
 阿山図書室 (あやま文化センター内) ☎ 43-0154
 大山田図書室 (大山田公民館内) ☎ 47-1175
 青山図書室 (青山公民館内) ☎ 52-1110

今月の新着図書

☑一般書

『「九転十起」 広岡浅子の生涯』

古川 智映子／監修

NHK 連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインのモデルであり、激動の幕末・明治の時代に、炭鉱、銀行、女子大、生命保険会社など、さまざまな事業を成功に導いた広岡浅子の人生を豊富な写真とともに紹介しています。

☑絵本

『おふくさん』

服部 美法／ぶん・え

毎日にここに、みんなで仲良く暮らしているおふくさんたちのところに、こわい顔をしたおのがやってきました。おふくさんたちは、おにを笑わせるために、いろいろな方法を考えます。



■一般書

『忘れてきた花束。』 糸井 重里／著

『関西圏の鉄道のすべて』 PHP 研究所／編

『人生はもっとニャンとかなる!』

水野 敬也／著、長沼 直樹／著

■児童書

『さかなだつてねむるんです』

伊藤 勝敏／写真、嶋田 泰子／文

『日本の神さま大図鑑』 戸部 民夫／監修

『どこでもどんぐり』

おおたき れいこ／著、みやづ かなえ／写真

■絵本

『オニのサラリーマン』

富安 陽子／文、大島 妙子／絵

『もうぬげない』 ヨシタケ シンスケ／作

図書館（室）からのお知らせ

『ぬいぐるみといっしょにおはなし会&ぬいぐるみおとまり会』を行いました

大山田図書室では、10月10日(土)に『ぬいぐるみといっしょにおはなし会&ぬいぐるみおとまり会』を実施しました。17体のぬいぐるみたちが持ち主と一緒におはなし会を楽しみました。

その日、ぬいぐるみは図書室におとまりし、図書室の仕事を手伝ったり冒険したりする様子の写真を貼った「おとまり証明書」と共に後日持ち主のもとへ帰りました。



本をきれいに
並べたよ。



返却日を守って
くださいな。

12月の読み聞かせ

絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどをします。(30分～1時間程度)

とき	ところ	催物 (読み手)	とき	ところ	催物 (読み手)		
6日(日)	10:30～	上野図書館	ことばで伝えるおはなし会 (おはなしコットン)	15日(火)	10:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
7日(月)	10:00～	島ヶ原子育て支援センター	読み聞かせ会 (ネェよんで)	16日(水)	15:00～	上野図書館	えほんの森 (よもよも)
9日(水)	10:30～	いがまち図書室	ミニサロンひまわり	19日(土)	13:30～	阿山図書室	読み聞かせの会(はあと&はあと)
	15:30～	青山図書室	おはなしなあに? (高校生インターンシップ生)	23日(水祝)	10:30～	上野図書館	おひざでだっこのおはなし会
12日(土)	10:30～	上野図書館	おはなしの会	26日(土)	10:00～	いがまち図書室	読み聞かせ会 (ぶらんこ)
		大山田図書室	おはなしたいむ (きらきら)		10:30～	上野図書館	おはなしの会
			1月5日(火)	11:00～	大山田図書室	あかちゃんたいむ・ミニおはなし会	
			1月6日(水)	10:00～	いがまち図書室	絵本の時間 (お話の国アリス)	

12月の二次救急実施病院

◎各病院の受け入れ体制

日	月	火	水	木	金	土
		1 名張	2 岡波・名張	3 名張	4 上野	5 名張
6 名張	7 岡波	8 上野	9 岡波・名張	10 名張	11 上野	12 上野
13 岡波	14 岡波	15 名張	16 岡波・名張	17 名張	18 上野	19 名張
20 名張	21 岡波	22 上野	23 岡波・名張	24 名張	25 上野	26 上野
27 岡波	28 岡波	29 名張	30 岡波・名張	31 名張	*小児科以外の診療科です。	

《実施時間帯》 平日：午後5時～翌日午前8時45分
土・日・祝日・年末：午前8時45分～翌日午前8時45分

《実施時間帯（岡波総合病院）》

月曜日：午後5時～翌日午前9時 水曜日：午後5時～翌日午前8時45分
日曜日：午前9時～翌日午前8時45分
※月・水曜日が祝日の場合、午前9時～翌日午前8時45分

救急車での搬送限定ではありませんが、必ず事前に連絡が必要です。

【上野総合市民病院（☎24-1111）】

【名張市立病院（☎61-1100）】

【岡波総合病院（☎21-3135）】

※重症者が重なり、診察できない場合があります。また、非当番日は救急の受け入れを行いません。

※二次救急（重症）の人が対象です。

◎伊賀市救急相談ダイヤル24

☎0120-4199-22

（フリーダイヤル）

医師・看護師などが24時間年中無休体制で、救急医療や応急処置などに関する相談に応じます。（通話料・相談料：無料）

◎伊賀市応急診療所（一次救急）【診療科目】 一般診療・小児科

【所在地】 上野桑町1615番地 ☎22-9990

【診療時間】 月～土曜日：午後8時～11時

日曜日・祝日：午前9時～正午・午後2時～5時・午後8時～11時

※受付は、診療終了時刻の30分前までをお願いします。

◆夜間・日曜日および祝日診療を行っている医療機関については、三重県救急医療情報センター（☎24-1199）へお問い合わせください。

情報交流ひろば

となりまち いが・こうか・がめやま

甲賀市

亀山市



甲賀市新指定文化財展

～秋季企画展～

今年2月、木造十一面観音立像をはじめ、有形文化財4件が新たに指定されました。今回の展示では、これらの文化財について、関連資料や写真パネルなどで紹介します。

あわせて、12月5日(土)午後2時30分から、あいの土山文化ホールで「甲賀の仏像」と題して講演会を開催します。（参加費300円・申し込み不要）

▲木造十一面観音立像 佛性寺蔵（土山町平子）土山歴史民俗資料館寄託

【とき】 12月13日(日)までの午前10時～午後5時（月・火曜日は休館）

【ところ】 甲賀市土山歴史民俗資料館（甲賀市土山町北土山2230）

【アクセス】 新名神「甲賀土山IC」から約10分

【問い合わせ】 甲賀市土山歴史民俗資料館 ☎0748-66-1056

【問い合わせ】 甲賀市広報課 ☎0748-65-0675



姿を現した鈴鹿関

～歴史博物館「鈴鹿関」展～

鈴鹿関は律令で定められた三関のひとつで、国の重要な防御施設として機能しました。

▲鈴鹿関跡で確認された奈良時代の瓦溜り

新亀山市の誕生とともに始まった鈴鹿関跡の発掘調査は、現在まで8次にわたり行ってきました。同じ三関である不破の関や伊勢国内官衙遺跡などと比較しながら発掘の調査の成果を読み解きます。

あわせて、1月31日(日)午後1時30分から、亀山市関文化交流センター（亀山市関町泉ヶ丘1011-1）で「鈴鹿関」シンポジウムを開催します。（申し込み不要）

【とき】 1月4日(月)～3月6日(日) 午前9時～午後5時

※入館は午後4時30分まで（火曜日休館）

【ところ】 亀山市歴史博物館（亀山市若山町7-30）

【アクセス】 東名阪自動車道「亀山IC」から約10分

【問い合わせ】 亀山市市民文化部文化振興局まちなみ文化財室 ☎0595-96-1218

【問い合わせ】 亀山市広報秘書室 ☎0595-84-5021